

郵送申告のお願い

市県民税申告は、3つの手順を行っていただくだけで完了です。是非、郵送申告にご協力をお願いいたします。

● 申告書へ記載

申告書に氏名などを記入する。
* 給与や年金収入の金額や控除の金額など、添付資料に記載のある内容については計算や記入をしていただかないで大丈夫です。

● 提出書類の写しをとる

本人確認書類・所得、控除の書類の写しをとる。

● 返信用封筒で送付

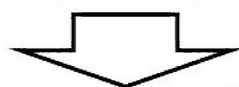
申告書と提出書類の写しを返信用封筒に入れて、ポストに投函すれば申告は完了です。

申告書へ記載

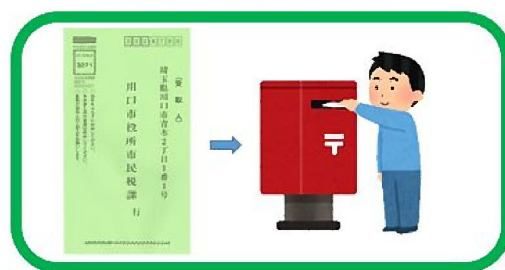


+

提出書類の写しをとる



返信用封筒で送付



● 申告書への記載

令和7年度分 市県民税・県民税申告書

① 申告者の情報をご記入いただく欄。

② 申告者ご本人の控除内容をご記入いただく欄。

③ 被扶養者の情報をご記入いただく欄。

* ①は皆様にご記入いただきますが、②③は該当するかたのみの記入になります。

* 収入金額や所得から差し引かれる金額の欄はご記入いただく必要はありません。

おもて面の記載箇所は、矢印で示した四角枠の欄のみです。

① 申告者の情報をご記入いただく欄。

② 申告者ご本人の控除内容をご記入いただく欄。

③ 被扶養者の情報をご記入いただく欄。

* ①は皆様にご記入いただきますが、②③は該当するかたのみの記入になります。

* 収入金額や所得から差し引かれる金額の欄はご記入いただく必要はありません。

●申告者の情報を記入いただく欄（おもて面）

現住所		電話	
賦課期日 1月1日現在の住所		個人番号(マイナンバー)	
フリガナ		生年月日	
氏名		大・昭・平・令	職業
代理申告者または 作成税理士名	住所	氏名	続柄

↓ 記入例

現住所	川口市〇〇町 1-12-123	電話	048 - 258 - 1110
賦課期日 1月1日現在の住所	同上	個人番号(マイナンバー)	
フリガナ	カワサキ キョウヘイ	生年月日	
氏名	川口 きゅぼらん子	大・昭・平・令	職業
代理申告者または 作成税理士名	住所	氏名	続柄

申告するかたの情報をご記入いただく欄です。

- ・住所は、ご記入いただいている時点でのご住所です。
- ・賦課期日（1月1日現在の住所）は、令和7年1月1日時点での住所です。
- ・現住所と同じ場合は「同上」とご記入ください。

●控除対象配偶者及び扶養親族の欄（おもて面）

（該当しないかたは記載不要です。）

4 控除対象配偶者及び扶養親族

（16歳未満の扶養親族も記入してください。）

①氏名(配偶者)	続柄	障害
①	妻・夫	級
明・大・昭・平	同居・別居・国外	
個人番号		
<input type="checkbox"/> 同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く)		

扶養控除に関する申告をご記入いただく欄です。

①には、配偶者控除を申告する際に、対象のかたの情報をご記入ください。

②～⑤氏名(配偶者以外の扶養親族)	続柄	障害
②		級
明・大・昭・平・令	年少	同居・別居・国外
個人番号		

②から⑤には、配偶者控除対象者以外の扶養控除を適用するかたの情報をご記入ください。

②～⑤氏名(配偶者以外の扶養親族)	続柄	障害
② 川口 きゅぼらん太郎	子	級
明・大・昭・平・令 31 4 30	年少	同居・別居・国外
個人番号 0000000000000000		

← 記入例 ↓

扶養控除にご記入いただいたかたが同居でない場合のみ、矢印で示した欄に対象の番号とともに住所をご記入ください。

上記のうち、別居のかたの番号・住所を記入してください。	
番号	住所(国外在住の場合は国名)
2	東京都 〇〇区 △△ 2-1-1

●本人事項の欄（おもて面）

（該当しないかたは記載不要です。）

3 本人事項

（下記のいずれかに該当する場合は、に「」を記入、または必要事項を記入してください。）

障害者控除	<input type="checkbox"/> 知的・ <input type="checkbox"/> 精神・ <input type="checkbox"/> 身体・ <input type="checkbox"/> その他	級
ひとり親控除	<input type="checkbox"/>	寡婦控除
勤労学生控除	学校名	<input type="checkbox"/> 死別・ <input type="checkbox"/> 生死不明 <input type="checkbox"/> 離婚・ <input type="checkbox"/> 未帰還

ご本人に関する控除内容を確認する欄です。

- ・障害者手帳をお持ちの場合、該当区分にチェックを入れ、等級をご記入ください。
- ・ひとり親控除もしくは寡婦控除に該当する場合は、該当区分にチェックを入れてください。
- ・勤労学生控除に該当する場合は学校名をご記入ください。

●収入がなかったかた（裏面）

●給与収入はあったが、源泉徴収票のないかた（裏面）

5 収入がなかったかたの記載欄

該当する選択肢(A～F)に○をして、必要事項を記入してください。

A 下記の人に扶養、援助されていた。

氏名 _____ 続柄 _____

B 雇用保険(失業保険)・労災保険等を受給していた。

C 遺族年金等を受給していた。(該当に○) _____ 遺族年金・障害年金 _____

D 預貯金等で生活していた。

E 生活保護法による生活扶助を受けていた(いる)。

F その他(どのように生計を立てていたか具体的に記入してください)

※留意事項※
収入のなかったかたでも、非課税証明書の発行・国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療制度・国民年金・児童関連手当・保育関連助成金等の保険料算定や資格審査の資料となりますので、該当項目へ記入のうえ提出してください。

収入がなかったかたは、申告書裏面左上の「収入がなかったかたの記載欄」の中から該当するものをチェック、または記載してください。

6 給与収入があつて源泉徴収票のないかた

月	給与収入(円)
1	86,000
2	86,000
3	86,000
4	86,000
5	86,000
6	86,000
7	86,000
8	86,000
9	86,000
10	86,000
11	85,000
12	85,000
賞与	
合計	1,030,000
勤務先名	〇〇〇〇協同組合
勤務先住所	△△県〇〇市〇〇1-1-1
勤務先電話番号	048 - 000 - 0000
<input checked="" type="checkbox"/> 上記の金額に相違ありません。	
下線に該当する場合は、上の口に「/」を記入してください。 (合計と各月額で相違がある場合は各月額を給与収入とします。)	

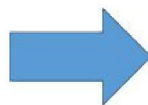
←記入例

給与収入があつたが、源泉徴収票のないかたは、申告書裏面右上の欄をご記入ください。

●同封する書類

同封していただく書類は以下3点です。

- ① 本人確認書類
- ② 所得がわかる書類
- ③ 控除がわかる書類



所得や控除の資料の写しを同封いただくことで、資料の記載内容から職員が所得金額や控除金額の計算を行います。

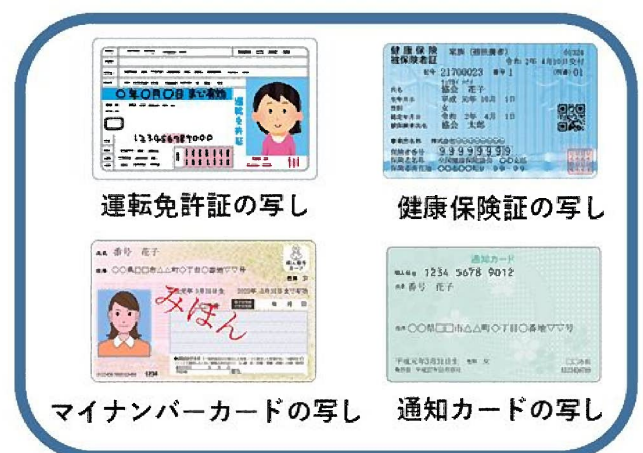
そのため、郵送時に皆様に複雑な計算や金額の記載をしていただく必要はありません。

* 収入がなかった場合は、②③の同封は不要です。

●本人確認書類について

- ・運転免許証
- ・健康保険証
- ・マイナンバーカード
- ・通知カード 等

住所・氏名・生年月日が確認できる本人確認書類をコピーして同封してください。



●所得が分かる書類・控除が分かる書類



令和6年分給与所得の源泉徴収票



令和6年分公的年金等に係る源泉徴収票



各社会保険の支払い証明書
(健康保険・介護保険・年金など)

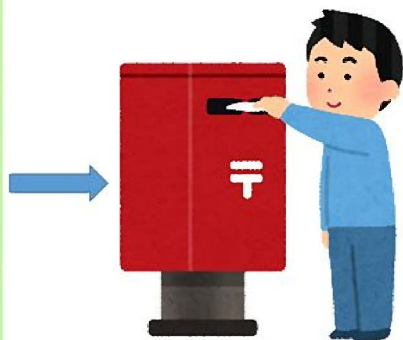
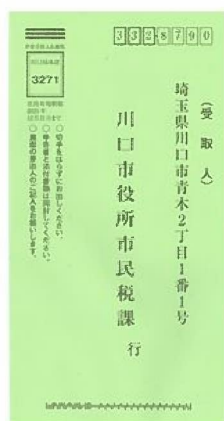


生命保険、地震保険等の支払い証明書 (生命保険・個人年金)

所得・控除の添付書類例

所得に関するもの	給与・年金所得者	源泉徴収票
	事業（営業・農業） 不動産所得者	収支内訳書など（所得が分かるもの）
控除に関するもの	社会保険料控除	国民健康保険税(料)、介護保険料、その他の社会保険料の支払金額が分かる書類
	生命保険料控除	生命保険料控除証明書
	地震保険料控除	地震保険料控除証明書
	医療費控除	医療費控除の明細書、医療費のお知らせ
	寄附金控除	寄附金の受領書、寄附金控除に関する証明書など
	障害者控除	身体障害者手帳、療育手帳など

●郵便ポストへ投函



申告書と提出書類の写しを返信用封筒に入れていただき、ポストに投函すれば申告は完了です。

最後までお読みいただきありがとうございました。

この案内は、申告会場やお電話で多くお問い合わせいただく内容をまとめたものになりますが、記載できていない点もございます。詳しくは市民税・県民税申告書に同封されている「申告の手引き」をご確認ください。

申告される内容について不明点がある場合は、些細なことでも構いませんのでお電話でお問い合わせください。

申告時期は電話が大変混み合います。お手数おかけいたしますがお時間をおいてお掛け直してください。

是非、郵送申告にご協力をお願いいたします。